

防災

株式会社ゼンリン

災害時支援協定

9月2日(火)、株式会社ゼンリンと桂川町との間で災害時支援協定が結ばれました。

この協定は株式会社ゼンリンより提案のあったもので、

1. 災害発生時の地図等の提供
2. 平常時における災害に関する情報の交換

などが主な協定内容となっており、地図製品などの供給および利用を確認し合うことで、災害に対する備えをより充実させるために行われたものです。

井上町長は、「災害発生時には、迅速な状況把握が不可欠で、今回の地図情報の提供は非常にありがたい。減災、防災に役立てていきたい」と話しました。



◀協定書を手に握手を交わすゼンリン担当者(左)と井上町長。

九州電力からのお知らせ

台風時の停電に備えましょう!

■ 停電への備え

強風で飛ばされるおそれがあるものは、あらかじめしっかり固定しましょう。

■ 災害が起きたら

切れた電線を見つけたら、危険ですので絶対に触らずにお近くの九州電力へご連絡ください。

■ 台風時の停電情報をチェック!

台風による停電時には、電話がつながりにくくなることがあります。停電情報は下記のホームページでもご確認くださいませ。

※台風等非常災害以外の突発的な停電に際しましては、停電情報はご確認いただけません。

携帯電話版ホームページ

<http://kyuden.jp>

パソコン版ホームページ

<http://www.kyuden.co.jp>



2次元コード

■ 携帯メールサービス

台風による停電時には、ご登録いただいた携帯電話に停電情報をメール配信いたします。詳しくは、上記ホームページをご覧ください。九州電力の様々なイベントや省エネの情報などもお送りします。



注意

夏から秋にかけて活発化

スズメバチに注意

ハチに刺されて死亡する件数は、マムシなどの毒へびによる死亡件数を上回っており、毎年20人前後の人が、ハチに刺されたことにより死亡しています。

特にスズメバチは、1回刺されただけでも急性アレルギー反応によるショック死を起こすことがあり、私たちの身近に生息する生き物の中で、最も危険な生き物です。

スズメバチは、敷地内の庭木の中、床下などに巣を作ります。発見した場合は、危険ですので個人で対応せず、すぐに役場保険環境課までご連絡ください。

【補助金について】

本町では、スズメバチの駆除にかかる費用を一部補助しています。補助金の交付額は、駆除1件当たりに要した費用とし、1万円を限度としています。詳しくはお問い合わせください。



スズメバチに刺されないために

- 明るい色の長袖長ズボンを着用する
- 巣を見つけても近づいたり石を投げたりしない
- ハチを手や木の枝で払ったりしない
- 家や車の中に入ってきて、慌てずに窓を開けて外に出ていくのを待つ
- 刺された直後に呼吸困難や吐き気などの症状が出たら、すぐに病院で治療を受けてください

【スズメバチの巣の見分け方】



▲左がスズメバチの巣。丸いボール型・まだら模様が特徴で、巣穴は1~2個。右はアシナガバチの巣。六角形の穴がたくさん開いているのが特徴。よく間違われるのでご注意ください。

【問合せ】 保険環境課 生活環境係 ☎65・1097